

 評価のポイント**CL-1.看護実践能力：意思決定を支える力**
[45-1] グリーフケア**1. 身体的自己の喪失とはどのようなことがありますか？**

資料6を参考にして欲しい。病気、手術、事故などによる身体の障害や一部喪失、心臓病、糖尿病、動脈硬化、高血圧症も健康の喪失体験となるので、これらが列挙できるとよい。

**2. 身体的自己の喪失から悲嘆反応を示した患者さんの看護を経験したことがありますか？
どのような反応だったか思い出してみましょう。**

身近な事例を振り返り、患者から表出された反応を列挙してみる。資料3の反応と照らしてみるのもよい。

3. 2で想起した患者さんの悲嘆のプロセスについて分析してみましょう。またケアについて検討しましょう。

資料5.9.10.12.14を参考にして欲しい。

情緒的危機の段階時のケア、抗議ー保持の段階時のケア

断念ー切望の段階時のケア、離脱ー再建の段階時のケア

悲嘆のプロセスには、上記段階のプロセスがある。

想起した患者の反応からプロセスの過程を分析し、それに応じたケアを検討する。